

ラピッドテスト FLU・NEXT 検体採取法

HELLO KITTY
©1976, 2020 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL No.G 604397

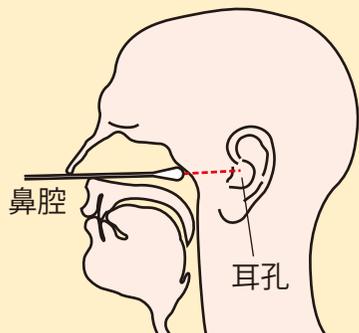


ラピッドちゃん®

▼ラピッドテスト FLU・NEXTに使用する検体は以下のいずれかの方法で採取してください。

1 鼻腔ぬぐい液

鼻腔ぬぐい液採取用綿棒(キット付属品)を鼻腔から耳孔を結ぶ平面を想定し挿入します。コットンと行き止まる鼻腔の奥まで綿棒が達したら、鼻腔粘膜を数回こすり取ります。*



2 鼻腔吸引液

吸引装置にトラップ付き吸引カテーテルをセットし、一方のカテーテルの先を鼻腔に入れ、鼻腔液を吸引し、吸引トラップに検体を採取します。

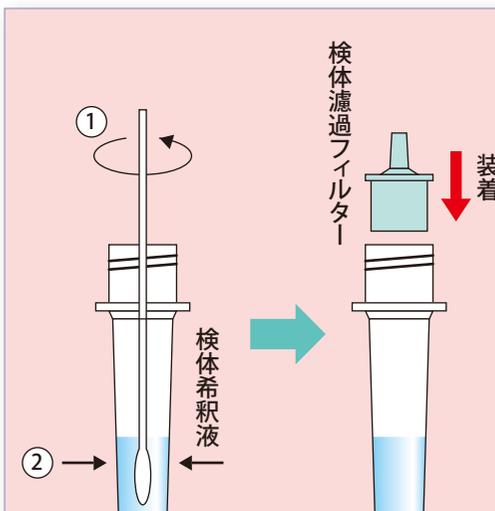


3 咽頭ぬぐい液

大きく口をあけ、舌圧子で舌を押さえます。口蓋、扁桃、咽頭後壁に市販の咽頭ぬぐい液採取用綿棒を強くこすりつけ、検体をていねいに採取します。このとき綿棒が頬の内側、舌や歯に触れないように注意します。



検体前処理法



綿棒を検体希釈液に入れ、回すようにして検体を抽出します(①)。綿球をチューブの上から指で挟み、綿球内の検体をよく搾り出します(②)。

検体抽出後、検体濾過フィルターを装着します。

* 綿棒のスワブ部分全体に付着させることができない場合は、検体量が不十分と考えられますので、他の方法で採取した検体を使用してください。

キットで使用の際には添付文書をよくお読みください。測定結果に基づく臨床診断は、臨床症状や他の検査結果などと合わせて担当医師が総合的に判断してください。

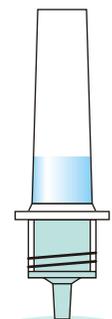
ラピッドテスト FLU・NEXT

操作方法 と判定法

HELLO KITTY
©1976, 2020 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL No.G 604397



試料3滴を
試料滴下部に
滴下します。



試料滴下部

~15分

- 【注意事項】
1. 滴下量3滴を厳守ください。
 2. 試料滴下後は動かさず静置ください。

- 【重要な基本的注意】
1. インフルエンザウイルスの感染の診断は、本品による検査結果のみで行わず、他の検査結果及び臨床症状を考慮して総合的に判断してください。
 2. 咽頭ぬぐい液を検体とした場合、鼻腔ぬぐい液、鼻腔吸引液に比べ、一般的に検出率が低い傾向がありますので、検体の採取法にご留意ください。

陰性

注) 陰性判定は15分まで静置してから判定してください。

A型ウイルス陽性

B型ウイルス陽性

A型ウイルス、B型ウイルス陽性

15分より以前にコントロールラインと陽性ライン(A型、B型またはその両方)にラインが認められた場合、その時点で陽性と判定することができます。

注) 15分以内に一方の陽性ラインが認められた場合でも、もう一方の感染を否定するものではありません。

無効

無効

キットで使用の際には添付文書をよくお読みください。測定結果に基づく臨床診断は、臨床症状や他の検査結果などと合わせて担当医師が総合的に判断してください。
「ラピッドテスト」は積水メディカル株式会社の日本における登録商標です。